

にし歯科だより

佐賀市開成2丁目1-13 ☎ (0952) 36-9855



院長

今年の夏は新しい望遠レンズを手に入れましたから、ハスとミツバチ、そしてトンボの写真を撮影に佐賀城内南堀に何度も通いました。日本ミツバチが活動を始める時間は午前中の早い時間ですから、それに合わせていく必要があります。楽しいことですが、案外大変な夏でした。＾＾



私が撮影しているほど近いところで、夏休みの小学生の男の子がトンボを捕まえようとしています。昆虫採集は夏休みの作品にするのでしょうか。今私が小学生なら綺麗な昆虫採集標本を作つてみたいなあ。7月の受付の花です。



7月20日10時 佐賀城公園南堀で撮影

ウチワヤンマ *Sinictinogomphus clavatus* サナエトンボ科

全長：75ミリ程度 国内分布：本州、四国、九州 生息環境：平地から低山地の広々とした池や沼 成虫出現期：6月中旬から8月下旬 主な観測地：白石原湿原（久保泉町）、神野公園トンボ池、佐賀城公園など 腹部の先端部にあるウチワのような部分に黄色い模様があるのが特徴

佐賀市の第三次佐賀市環境基本計画では「みんなで創り育むトンボ舞う緑豊かなまちさが」と定めて「トンボ王国・さが」づくりを進めているということです。佐賀市のホームページによるとトンボは良好な水辺環境のシンボルであるとのこと、4月から10月に佐賀市でみられるトンボを7種類紹介しております。とても綺麗な写真で紹介しておりますが、私も負けないくらいの写真を撮ってみたいと思います。佐賀市発行のトンボカレンダーに採用されるのが目標です。



今年もハスと日本ミツバチの写真も時間をかけて撮りました。楽しいけど、作品には・・・

にし歯科だより

7月号



諫早神社 四面神社は創建1297年



雲ひとつない夏の日、7月21日（月・海の日）に、諫早の歯科医師で、定期的に検診で新幹線で通つてきてくれる友人が主催する勉強会に参加しました。開始前に諫早神社を訪ねました。良い街で良い勉強ができました。

長崎県諫早市に鎮座する「諫早神社」は、約1300年の長い歴史を誇る神社。九州総守護の神々を祀る神社として崇敬されてきた。世界でもめずらしい陶器の三柱鳥居や、樹齢1000年を超える御神木クス群がパワースポットとして有名な、靈験あらたかな神社である。



フルーツバス停 知っていますか？ インスタ映えの聖地

諫早から佐賀に帰る途中、国道207号を通ると、小長井地域の道路脇に突如大きなフルーツが出現します。これがフルーツを象ったバス停「フルーツバス停」です。始まりは1990年に開催された長崎旅博覧会で、小長井町が整備したのだそうです。私たちも息子たちが幼かった頃、このバス停を見ると本当に喜んでいたことを今でもよく覚えています。フルーツバス停はイチゴ、メロン、ミカンなど全5種類16基があるそうです。しかし今回山手に違った鮮やかな苺を見つけて、近くまで行ってみました。これがどのような目的で使われるのかは不明でしたが、とてもうまく作ってありました。写真→

